

事務事業名		36300 青少年センター活動費	予算科目	会計 一般	款 10	項 1	目 3	担当班	指導班	
実施体系	基本施策	29 防犯対策の充実	根拠法令	千葉県青少年健全育成条例					事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業
	施策の展開	57 防犯体制の充実	戦略事業	254 青少年センター活動費						<input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画
	施策の展開		戦略事業							<input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 21 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	近年、不審者による学校の侵入や登下校時等における子どもを巻き込んだ犯罪増加等、社会を震撼させる凶悪事件が発生している。本事業は、平成18年度より県主催の「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」(千葉県スクールガード・リーダー)制度により市内各小学校に巡回した。平成20年度で県の制度は終了したが、本市では引き続き、スクールガード・リーダーを配置し、子どもたちが安心して過ごせる学校安全体制の整備として、平成21年度からも継続して実施することとなった。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
不審者による学校の侵入や登下校時等の子どもを巻き込んだ犯罪が増加し、平成18年度より県主催の千葉県スクールガード・リーダー制度により市内各小学校に巡回した。平成20年度で県の制度は終了したが、本市では引き続き、スクールガード・リーダーを配置し、子どもたちが安心して過ごせる学校安全体制の整備として、平成21年度から継続して実施することとなった。	児童生徒等を巻き込む犯罪は、全国でも凶悪化が目立ち、いっどこで発生してもおかしくない。どの学校においても、不審者対応訓練は、喫緊の課題として大変重要である。市内における児童生徒に係る不審者情報だけでも年間30件ほどあり、いつ重大事故につながるか予測がつかず、日頃から不審者に対する対応力や地域の見守りの目が必要不可欠である。	・児童生徒及び保護者から防犯活動回数や人員の増加の要望 ・警察関係から本センターとの連携強化 ・学校から各種防犯研修会の実施を要望 ・保護者から防犯パトロールの要望や不審者情報の問合せ等

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算) 単位:千円		② 特定財源の内訳(27年度の決算) 単位:千円				
1. 労災等保険料	2. 臨時職員労災保険料	1. 国庫支出金	2. 都道府県支出金	3. 地方債	4. その他	
2. 臨時雇用賃金	617 臨時職員1名(賃金、通勤)	0	0	0	0	
3. 消耗品費等	46 事務用品	0	0	0	0	
4. 燃料費	114 公用車用ガソリン代	0	0	0	0	
5. 通送料及び駐車料	17 通送料	0	0	0	0	
③ 事業費の内訳(27年度の決算) 単位:千円		④ 事業費の内訳(27年度の決算) 単位:千円				
1. 労災等保険料	2. 臨時職員労災保険料	1. 国庫支出金	2. 都道府県支出金	3. 地方債	4. その他	
2. 臨時雇用賃金	617 臨時職員1名(賃金、通勤)	970	756	764	796	
3. 消耗品費等	46 事務用品	0	0	0	0	
4. 燃料費	114 公用車用ガソリン代	0	0	0	0	
5. 通送料及び駐車料	17 通送料	0	0	0	0	
⑤ 事業費の内訳(27年度の決算) 単位:千円		⑥ 事業費の内訳(27年度の決算) 単位:千円				
1. 労災等保険料	2. 臨時職員労災保険料	1. 国庫支出金	2. 都道府県支出金	3. 地方債	4. その他	
2. 臨時雇用賃金	617 臨時職員1名(賃金、通勤)	970	756	764	796	
3. 消耗品費等	46 事務用品	0	0	0	0	
4. 燃料費	114 公用車用ガソリン代	0	0	0	0	
5. 通送料及び駐車料	17 通送料	0	0	0	0	

前年度増減理由	パトロール時に着用する防犯ベストを新規に購入した。
---------	---------------------------

従事職員数	常時 1 人	最大 人	× 日 = 延べ 0 人
-------	--------	------	--------------

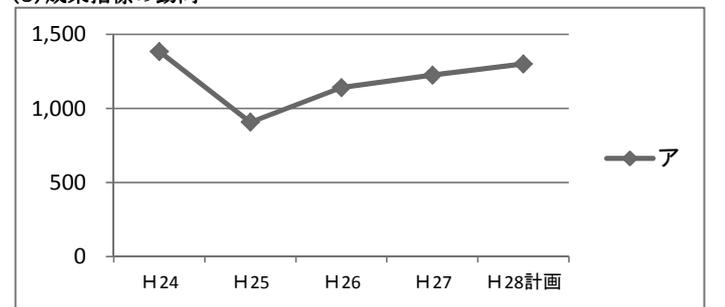
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	27年度実績(27年度に行った主な活動) ・臨時職員任用に関する事務処理 ・スクールガード・リーダーによる防犯活動計画 ・防犯パトロール及び啓発活動		ア スクールガード・リーダーによる校内巡視及び巡回日数	日	107	103	104	105	150
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	対象意図 ・旭市内の児童生徒及び18歳未満の有職・無職少年を対象 ・小・中学校の教職員や児童生徒をもつ保護者 ・教職員への助言・支援による組織的対応 ・不審者に関する防犯教育の推進及び啓発 対象意図 ・非行行為の早期発見による問題の拡大防止 ・犯罪の防止や防犯活動及び啓発		ア 不審者情報の登録件数(防犯意識の高まり)	件	1,384	907	1,140	1,224	1,300

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	評価結果	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	普通	ある程度ある		①	②	③
	小さい	ほとんどない		④⑤	⑥	⑦⑧
			⑨	(4)		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
	② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ のタイプ 数値増=成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 成果指標イ 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下
	③ 今年度取組事項(今年度新たに取り組む事項について記載)	時期 29年3月まで 内容 平成27年度までは、原則週3日(火・水・金)の活動を基本としていた。28年度からは、原則週5日とし、午後の時間帯を中心に18:00まで児童生徒の見守り活動を行なう。
比較	23年度 24年度 25年度 26年度 27年度	24年度 25年度 26年度 27年度 28計画
成果動向	ア	△ 477 233 84 76
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> その他 ()	